

CBDマルセイユタロット

伝統的タロットの忠実な再現

権威ある1760年のニコラ・コンヴェル版に基づく

2010年、ヨアヴ・ベン・ドヴによる校訂

このブックレットはCBDマルセイユタロットのリーディングで手早く参照するのに役立つためのものであり、ヨアヴ・ベン・ドヴ著 "TAROT - the Open Reading" に基づいております。

上掲書の一部、追加の読み物やダウンロード素材、最新情報、本やデッキに関する詳細は以下のサイトにて。

www.cbdtarot.com

内容

デッキの開封
マルセイユのタロット
CBDマルセイユタロット
デッキの構成
カードの識別
シャッフル
リーディング
マイナー・スートの領域
エースと宮廷カード
解釈一覧：
メジャー・スート
金貨
杯
棒
剣
白札

デッキの開封

まずカードの保護フィルムを開けるときには、無造作にやるのではなく清潔で落ち着いた環境の中で、集中した気持ちで行なうことをお勧めします。

いろんなタイプの札があることを最初の対面ではっきり見て取れるよう、出荷時のCBDデッキの札順は通常のものとは異なります。シャッフルする前にその順番で全カードをじっくり見てみて下さい。

実際にリーディング用として使用する場合、元の外箱から出して好みの布や袋、箱などで保管するのが一般的です。

マルセイユのタロット

最新の歴史研究によると、タロットは15世紀頃イタリア北部で誕生しました。17～18世紀にフランス特にマルセイユのカード製造業者たちがタロットの共通モデルを採用しました。最初期のものから直接に進化したこのモデルは、伝統的なタロットの標準となりました。それは「マルセイユのタロット」として広く知られ、タロットの象徴の神秘的解釈の土台となり、また20世紀に流行した新作デッキのインスピレーション源ともなりました。

CBDマルセイユタロット

マルセイユで作られた様々なデッキの中で最も影響力を持ち高く評価されたのが1760年製のニコラ・コンヴェル版です。**CBD** (Conver - Ben Dov) **マルセイユタロット**は同デッキのいくつかの版を基に作成されました。イラストレーターのリラ・ガニンがペンで線を紙に写し取り、それをグラフィックデザイナーのニル・マタラツォがスキャンし修正を加え、題名を追加し彩色しました。それから私(ヨアヴ・ベン・ドヴ)がオリジナルの画像と見比べながら線や色を再調整したのです。最終的に2011年、ベルギーのトゥルンハウトにあるカルタムンディ社でカードが印刷されました。

デッキの構成

タロットデッキは78枚のカードで構成されます。これは2つの部分に分けることが出来ます。最初の部分は**メジャー・スート**と呼ばれ、凝った絵の描かれた22枚から成ります。メジャー・スートの各札には連番が付いており、それぞれに固有の題名があります。

残りの56枚はさらに4つのスートに分かれます。これらは**マイナー・スート**と呼ばれ、22枚のメジャーよりも単純なデザインです。各マイナー・スートは1枚の**エース**、9枚の**数札**(2～10)、そして従者・騎士・女王・王という4枚の**宮廷カード**の14枚から成ります。

カードの識別

それぞれ異なる札を識別するためにはcbdtarot.comのウェブサイトにある画像を参照するか、もしくは以下のガイドラインに従って下さい。

メジャー・スート：シンボリックな細部が豊かなイラスト。各札は題名とローマ数字(減算則を用いないので9はIXでなくVIII)を持つ。例外は題名の無い13番の札と番号のない愚者の札の2つ。メジャー・スートの英語名は解釈一覧の項に列記。

マイナー・スート：各マイナー・スートはそのスートの全札に登場する象徴的な物体、**金貨・棒・杯・剣**と結びついている。

金貨は装飾付きの円いものとして描かれる。**杯**は六角形の台座のついたゴブレット。金貨と杯の彩色は黄色と一部の赤。

棒は緑色の棍棒もしくは真っ直ぐな竿として描かれる。**剣**は赤または水色の刃を持つ通常の（真っ直ぐな）剣か曲線的なアーチ形。

竿型の棒と曲線的な剣は数札にのみ現れ、両端に刃のついた幅の狭い赤・水色・黒のストライプとして描かれる。**棒**のストライプは**直線的**で札の中心で交差している。**剣**のストライプは**曲線的**で札上部と下部の二点で交差している。

各マイナー・スートの**エース**札はそのスートのシンボルが大きくまた詳細に描かれており、題名や番号はない。

4枚の**宮廷カード**はその序列を明確にする題名を持つ。**従者**（題名VALET）・**騎士**（CAVALIER）・**女王**（REYNE）・**王**（ROY）。題名にはスートも示されている。**金貨**（DENIERS）・**棒**（BATON）・**杯**（COUPE）・**剣**（EPEE）。

各**数札**は対応するスート・シンボルの数を表わしている。それらのスート・シンボルは幾何学的に配置され、通常周囲に花状の装飾がある。金貨以外の3スートの数札は左右に番号も付されている。

シャッフル

リーダーには各々好みのシャッフル方法があり、万人向けのただ一つのやり方がある訳ではありません。私のやり方としてはカードを箱から取り出し、質問者の話を聴きながら伏せたカードを静かにシャッフルします。それから相談者にカードを伏せたまま渡しシャッフルしてもらいます。終わったらまだ伏せたまま返してもらい、カードを後ろから（即ち伏せられたカードの束の一番上から）一枚ずつ取りスプレッドに従ってテーブルの上に並べます。

リーディング

ほぼあらゆる種類の質問に対し、22枚のメジャー・スートから3枚を取る基本スプレッドが使用可能です。シャッフルの後3枚を左から右へと並べ、通常この方向に進展する一つの物語として読みます。

後に知識が増し理解が進んでくるとマイナー・スートも加えたいと思うようになるかもしれません。それには段階を踏むとよいでしょう。まずはエース、それから宮廷カード、最終的には究めるのが一番大変な数札も、という風に。

リーディングでマイナーカードを使うなら基本スプレッドの枚数を7枚に増やしてもよいでしょう。これも左から右に並べます。

代わりの方法としては、マイナーカードを基本スプレッドの3枚に対する背景的なものとして使用することが挙げられます。それにはまず最初（左）の位置で、シャッフル後メジャーカードが出るまでマイナーカードをどんどん上に重ねてゆきます。それから2番目（中央）の位置に移り同じ手順を。さらに3番目（右）の位置も。最終的には基本スプレッド同様3枚のメジャーカードが目の前にあり、それぞれの下にはマイナーカードの山があります。これらを上に乗っているメジャーカードの背景もしくは追加情報として読みます。

マイナー・スートの領域

各マイナー・スートには特有の性格と活動領域があります。リーディング中に特定のスートが現れるとき、そのスートに対応する領域で生じる問題もしくはその性格に特徴的な態度を表わしている可能性があります。

金貨： **身体** 物質的・身体的、現実的・保守的。

棒： **欲望** 情熱的、外向的、エネルギー、創造的、対立的

杯： **感情** 感情的、空想的、社交的、精神的

剣： **知性** 理性的、言語的、決然、攻撃的

エースと宮廷カード

エースは一つのプロセスの始まりや新たな一步を表わします。そのスートの性格を表わす態度や重要な要素なども。

従者は新しく未知の分野で活動する人物、あるいは責任能力の無さや未熟さなどを表わします。

騎士は目標に向かって進んでいる、あるいは自分の務めを果たしている人物などを象徴します。

女王は達成や実現、堅実さや安定、保守性や守りの姿勢などを表わします。

王は権力や支配、成熟し経験豊かな面、新たな方向性へ進む準備が出来ていることなどを表わします。

解釈一覧

以下の解釈リストはリーディング中の早見表として役立つかもしれませんが。カードを見ても何も心に思い浮かばないときはこれを取っ掛かりに使うことが出来ます。ただし、カードの絵を見てそれを象徴的な物語として読み解くことで自分なりの意味を見出す妨げとならないようにしなければいけません。

逆位置の意味を採用するのであれば、シャッフル中に一部のカードが逆向きになるようにする必要があります。あえて逆位置を無視するリーダーも多いですが、そうした場合「逆位置」の意味はそのカードのマイナス面と見なしてプラス面と一緒にしてしまってもよいでしょう。

メジャー・スート

カード1 (I) LE BATELEUR - 手品師：何かの始まり。ビギナーズ・ラック。自由に使えるさまざまな道具や手段がある状態。超自然的な力を使う。精神の力で現実を創り出す。実用的スキルの訓練と獲得。即興。他の人たちへの披露。

メッセージ：新たな現実を創り出さない。

逆位置：ぺてん、手品、ごまかし。ひけらかし、見せかけ。身体・セクシャリティもしくは基本動機に関する自覚の欠如。経験不足や正確さに欠けることが原因であと一歩及ばず。

カード2 (II) LA PAGESSE - 女教皇：知性と直観が結びついた英知。精神的な母。男性世界にあって力を隠している女性。慎み。秘密、隠されたもの、神秘。ほとんど知られぬままのことにしんとヒントを得る。今は明確な回答を出せない。

メッセージ：境界の定め方を知らない。

逆位置：一般社会の因習の陰に本当の自分を隠さざるを得ない。セックスや身体に対する保守的な態度。感情的な妨げ。

カード3 (III) L'IMPERATRICE - 女帝：豊かさ、成長、生産性。人工的な枠組みの内にある自然なまたは人間的な感じ。感情豊かな知性。保護と世話。母性。力強い女性像。女性としての強いアイデンティティ。

メッセージ：直感で行動しない。

逆位置：衝動的なふるまい、度し難い人物。過保護、他人の生活への過干渉。強烈な母親像に伴う問題。

カード4 (IV) L'EMPEREUR - 皇帝：現実的・物質的達成。職場や収入源に関わる問題。権威と支配、人に命令する立場。保護者的な父親像、後援者やスポンサー。自己主張。軍事問題。

メッセージ：リーダーシップや責任感を見せなさい。

逆位置：攻撃的な態度、暴力、力で物事を解決しようとする。独裁。性的虐待の可能性。支配的な父親像になかなか対抗できない。内面の弱さを否定したり隠したりする。

カード5 (V) LE PAPE - 法王：教師、指導者、相談役。教育と知識、学術的な専門知識。組織化された宗教、伝統的な医学や心理学。精神的な父。専門家による診断や処置。結婚。

メッセージ：知識や教育を尊重しない。

逆位置：因習や時代遅れの規範にこだわり過ぎる。官僚支配。圧政的な支配者層。偽善、差別。離婚。

カード6 (VI) L'AMOVREUX - 恋人：愛情、恋愛関係。感情の絡み合い。選択をする必要、もしくは過去の影響から自由になる必要あり。その意向は天意に叶っている。現実のその小さな一歩が内なる願いの表れ。
メッセージ：心の赴くままに。
逆位置：三角関係・嫁姑問題などの複雑な人間関係。ためらい、板挟み。気持ちや意思が混乱する。

カード7 (VII) LE CHARIOT - 戦車：勝利、もしくは質問者を保護された強い立場に立たせるような功績。野心、エネルギー、前進するモチベーション。公的な栄誉。権力と高い地位。
メッセージ：大胆さが勝利を生む。
逆位置：見せかけの背後に隠された内なる弱さ。傲慢、虚栄。過保護、感情的な囲い込み。自分の目標に関する混乱。人々や現実との当たり前の接触を失う。

カード8 (VIII) LA JUSTICE - 正義：法と秩序、法的問題。公正で偏りのない判断。しっかり善悪を見極められる。理性、明快な規則や一般規範による論理づけ。客観的な思考を超えた寛大さや人間味。
メッセージ：理性をもって、世間に認められた規範に則って行動しなさい。
逆位置：説明能力の乏しさ、批判的で頭ごなしな態度、罪悪感。自分や他者を抑圧する。変化や進歩を阻害する否定的な考え。

カード9 (VIII) L'HERMITE - 隠者：真理や霊的理解の探求。明確な目的に専念する。用心、慎重な調査。大義のため不自由に甘んじる。主義信条に忠実、強い信念。
メッセージ：物事の本質を探求しなさい。
逆位置：閉鎖的で孤立した態度。隔絶、孤独。固定観念。過剰な用心や疑念、あら探しするような批判的な姿勢。隠され打ち消される願望。

カード10 (X) L'A ROUE DE FORTVNE - 運命の輪：状況や立場の変化。転落の後の上昇。ギャンブル。気まぐれな運を信じる。ライフサイクル。巡り巡っていたものが終結。日常生活のルーティンに適應する。前世のヒント。
メッセージ：人生の浮き沈みを受け入れなさい。
逆位置：上昇期の後の衰退。上り詰めたところに潜む危険。閉ざされた範囲内で動く。気まぐれな気分の変化。自分の状況に対する無力感。

カード11 (XI) LA FORCE - 力：試練に立ち向かう力と勇氣。抑制を効かせたクリエイティブな衝動・欲求の表現。共通目標に向かって内的資質を結集する。リスクを負う。
メッセージ：自分自身をコントロールしなさい。
逆位置：何かを制御し続けなければならないことで絶え間ない緊張が生じる。支配力を失う危険性。内的葛藤や自分の力を見誤ることが失敗につながるかも。

カード12 (XII) LE PENDU - 吊された男：独自の視点で物事を見る。立派な目的のために困難を耐え忍ぶ。深い自己分析の時期。受動的、期待と逆であっても現実を受け入れる。
メッセージ：逆の視点から物事を見てみなさい。
逆位置：隔絶。被害者意識。行動できない。自分らしさの否定、何が何でも「普通」であろうと懸命になる。自分だけの仮想現実生きる。

カード13 (XIII) (無題)：時が来て何かが終わる。過去のしがらみや支配的人物への愛着を断ち切る。ムダを捨て大事なものだけを残す。古いものが崩れれば新しいものための余地ができる。
メッセージ：終わったことには見切りをつけなさい。
逆位置：何かを失ったことや変化に対処するのに苦労する。当面の困難、辛い試練。崩壊。堪え難い事実を知る。将来の死を予告するものではないが死への不安や既に生じた損失への悲しみを表わすことがある。

カード14 (XIII) TEMPER-ANCE - 節制：調停、歩み寄り、緊張の緩和。対立するものを一つに。一見不可能なことを可能にする。ゆっくりとした精製と改良のプロセス。忍耐、粘り強さ。自己改善。

メッセージ：中庸を見出しなさい。

逆位置：前に進めず一進一退。長ったらしいプロセスに我慢できなくなる。自分のことだけに気を取られる。助けてくれるかもしれない人たちを払いのける。

カード15 (XV) LE DIABLE - 悪魔：溢れ出す創造性。パラドックスや矛盾。皮肉、一般的規範をばかにする。欲望・熱情・衝動からの行動。家族に関する過去のトラウマからの脱却。

メッセージ：熱情や欲望を表現しなさい。

逆位置：誘惑、闇や禁じられたものに惹かれる。搾取、利己主義、支配。やめられない自己満足。非常識な行動には代償が。不健全な関わりと手を切ることの困難。

カード16 (XVI) LA MAISON DIEU - 塔：堅固に組み上げられたものが崩れる。幽閉状態から解放される。長い準備期間ののち突然の急展開。性的対象との電撃的な出逢い。成功するには質素かつ謙虚であれ。

メッセージ：しっかり現実に立ち返ること。

逆位置：衝撃、計画の破綻、信頼されて築き上げられたものの崩壊。確固として安全に見えていた地位からの転落。混沌、混乱、何が起きているのなかなか理解できない。虚栄心やプライドが失敗につながる。

カード17 (XVII) LETOILLE - 星：包み隠さず、飾らないこと。自然への回帰。純粹さ、誠実さ。「ありのまま」の自分を見せる、自分の身体や欲望を受け入れる。気前の良さ。天からの幸運。高次元からのエネルギーや導きを直感する。

メッセージ：その流れは源から汚れなく清らかです。

逆位置：無邪気な楽天主義、希望的観測。我が身を危険にさらしたり他人に利用されたりする。適切な境界線をなかなか定められない。浪費、無駄遣い。

カード18 (XVIII) LA LUNE - 月：深い感情（母親や女性に関わるものかもしれない）。異質な現実体験。手の届かないものへの憧れ。自分の隠れた力を見出す。遠い過去に囚われている。隠された宝。

メッセージ：深みに下りてゆくことを恐れてはいけません。

逆位置：ぼんやりとした不安な気持ち。感情的な問題、気落ちする時期。表面下に潜む危険。後退、なかなか前に進む道が見出せない。

カード19 (XVIII) LE SOLEIL - 太陽：光と温かさ、豊かさ、恵み。心地よさ。気持ちや身体の癒し。

連携、信頼、共有、友好関係。人間味。理想的な父親像。子供に関する事柄。ほどほどに厳し過ぎない形で限度を設ける。

メッセージ：相応しいパートナーを見つけなさい。

逆位置：限定された空間内で生きる、「大っぴらに」現実と向き合えない。未熟。他者への依存。強烈かつエネルギーが過ぎて側にいると居心地悪くなるものや人。不在の父親。

カード20 (XX) LE JUGEMENT - 審判：天啓、悟り、新たな理解。治療過程の節目。家族関係の修復。発覚、明かされる秘密、公表。赤ん坊や新しいものの誕生。

メッセージ：霊的現実に目覚めなさい。

逆位置：隠されておくべきだったことの露見。プライバシーの欠如。不愉快な実現。親子関係の問題。過剰に騒々しく劇的な感じ。

カード21 (XXI) LE MONDE - 世界：一つのプロセスの完成。いろんな分野における幅広い活動と達成。遠く離れた場所との接触。異次元間の調和と一致。妊娠、新しく何か生まれようとしている。生命のダンス。

メッセージ：あらゆるものはそのまま完璧なのである。

逆位置：シャボン玉の中の人生、自分の世界を他者と共有できない。外的生活と内心との断絶。自分自身が最大の関心事、理想化された自己イメージ、前に進めない。

愚者（無番号） LE MAT：因習や規範に囚われない。独特で例外的なものや人。選択の自由はまだ残っている。支配の放棄、自発性。不確かさ、現在に対する関心。旅に出る。

メッセージ：動き続けなさい。

逆位置：安定を選択したり、そうしたものに身を入れることが出来ない。落ち着きのなさ。無目的。道に迷う。愚かな行動。風変わり、社会や周りから受け入れられない。先のことを考えられない。

金貨

金貨のエース：物質的なことにおける良いスタート。お金や身体的な面での安定。現実的な視点。大金。実利的なやり方。拝金主義。基本的で単純なこと。

逆位置：同上。

金貨の2：二重性。二つの選択肢や二つの要素。距離を保ちつつ協力する。紆余曲折。評価や承認。

逆位置：同上。

金貨の3：生み出されるもの。協調や協力が実を結ぶ。計画の最初の結果。見込みは十分。

逆位置：失望、協力関係や計画が期待される成果を生まない。

金貨の4：安定。堅実な有形資産。伝統、名声や栄誉。実績に基づく信頼。確立された社会制度。

逆位置：保守的、古い時代遅れのパターンにしがみつく。

金貨の5：分裂。新しいものの出現で従来の構造が揺らぐ。新しい要素が注目されるが抵抗も呼ぶ。

逆位置：同上。

金貨の6：拡大。豊富な資源と前進の可能性。前途有望。成功。安定と行動との良いバランス。

逆位置：同上。

金貨の7：受容。新しいものがちゃんと受け入れられる。援助と保護。個性を失うことなくシステムに溶け込む。

逆位置：自立性の欠如、他人の助けや支持に頼らねばならない。

金貨の8：画一性。機械的なシステム。現実的な考えが有効とわかるが人間味には欠ける。ルーティンワーク。

ゆっくりとした根気強い前進。

逆位置：同上。

金貨の9：自発性。既存のシステムの中に自分を生かせる場所を創り出す。野心。忍耐や自立的思考がゆくゆくは実を結ぶ。

逆位置：同上。

金貨の10：豊かさ。現実的な事柄に関してとことん動く。物質的な成功や達成。他の者より得をする者も。

逆位置：同上。

金貨の従者：現実的な努力。眠った能力が手に届くところに。最初の目に見える成功。さらなる前進のための堅実な物質的基盤。

逆位置：ためらい、明確な目的がない。過去の実績を基準にして考えていると今のチャンスを失う。

金貨の騎士：現実的な方面での進歩。生産的に創造性を発揮する。目に見えるところにあるはっきりとした目標。

逆位置：常に金を追い求めるが、物質的安定には至らない。熱情や欲望が現実的な計画の妨げとなるかも。

金貨の女王：有形資産、物質的・個人的安定、冷静で現実的なビジョン。実際的で現実的な視点から物事を見る。

逆位置：保守的、変化への抵抗、ひたすら現在の財産を守ろうとする。物質的な視点からのみ物事を見る。

金貨の王：信頼と安心、慎重だが楽天的なビジョン。現在の資産を確保しつつ新たな業績を模索する。

逆位置：既に持っているものに満足しない。現状の良いところを無視する。視野が狭い。

杯

杯のエース：愛情関係の始まり。優しい感情を表現する。特別な何かを情熱的に求める。感情的・精神的成長。

逆位置：感情の枯渇、空っぽな気持ち。親密になることを避ける、ネガティブな感情、傷心。

杯の2：パートナーシップ。恋愛関係や親密な協力関係。社会規範に基づいた個人間の関係。恋愛関係における熱情（それが却って仇になる可能性も）。

逆位置：カップル間の危機。近い人間に対する失望。

杯の3：誕生。新しい何か喜びや幸せをもたらす。子供への愛情。親子関係の問題。損得勘定だけでなく気持ちの入った公共事業。

逆位置：親子関係の問題。二者の関係が強過ぎて第三者が立ち入れない。

杯の4：家族。積み重ねた歴史や帰属意識を伴う共同体（家族・地域社会など）。個人的な利害はそっちのけで集団に肩入れする。

逆位置：家族や長い付き合いの集団内での問題や不和。状況に応じて変化する余地のない膠着した社会構造。

杯の5：絆。人気、多くの人との繋がり。集団内で注目的になる。出世やトラブル解決のためコネに頼る。

逆位置：社会活動に没入し過ぎる。あれやこれやの表面的付き合いで自分を見失う。リアルでなくバーチャルな付き合いを求める。

杯の6：継続。長期的な関係。一家の異世代間で繰り返されること。個人間の安定した関係。

逆位置：単調さ、退屈な繰り返し。何度も同じ感情的苦境に陥る。

杯の7：個性。個人が集団内で自分の居場所を見出す。高い地位の人々との親交。人と違った資質が評価される。

逆位置：集団や組織内のまとまりに関して問題が。ある共同体の一員となるが孤独や疎外感を感じる。

杯の8：関与。集団内で個人的な関係を育む。人間関係的に好ましい環境。お祝い事や家族行事。

逆位置：周囲がカップルの間柄の妨げになる。恋愛問題や個人的問題における家族からのプレッシャー。

杯の9：集団性。皆が適材適所で調和して働いている集団や組織。社会環境の中での自分の役割を受け入れる。幸福、実現しつつある願い。

逆位置：ややこしい社会状況、複雑な環境の中で自分の立ち位置が見出せない。

杯の10：リーダーシップ。特別な資質をもった者が評価と高い地位を得る。他の者たちに対する責任を負う。優越した地位を保つ。

逆位置：倒れたリーダー。人気が無くなる。助けた者が恩知らずなことに失望する。

杯の従者：恋愛方面の努力におけるまだおぼつかない足取り。内気さ。誠実な思い。自分の気持ちを知ろうとする。

逆位置：個人的感情に没り過ぎる。他人との接触を失う。現実的な事柄におけるだらしなさ。

杯の騎士：ロマンティックな身振り、心を捧げる、求愛。自分を隠さない、誠実さ、純粋な心。恋人となるかもしれない人が現れる可能性。

逆位置：表面的で不安定な気持ち。やけに楽観的だが現実味のない考え方。公言していることがうわべだけだったり、本心からではない。

杯の女王：隠されている豊かな内的世界。私生活やかけがえのないものを守る。抑制された強い気持ち。

逆位置：閉鎖。防衛。過去の良くない経験による人間不信。冷静に批評するよう装って感情を隠す。

杯の王：情緒的な円熟、楽天主義、過去の傷を克服し前を見ることが出来る。新しいものを受け入れるが、慎重さや用心を忘れない。過去からの雑音に耳を貸さない。

逆位置：感情的ダメージを克服できない。過去の良くない経験に起因する悲観的なものの見方。

棒

棒のエース：クリエイティブな勢い。性的に活発。強い衝動、エネルギーと意欲。生命力。成長の始まり。多岐にわたる努力。

逆位置：エネルギー不足、制限、性的抑圧、創造性が堰き止められる。

棒の2：岐路。複数の選択肢や道。どの道でも得るところがある。我が道を行く人とのつかの間の出逢い。どの道それなりの利益が得られる。ライバルの進路を塞ぐ。

逆位置：同上。

棒の3：方向性。しばしためらってから前に進む。進むべき道が二つあるがその中間に別の道を見出す。二者の対立において中立を保つことで得をする。

逆位置：同上。

棒の4：手詰まり。先々の前進に備えるため一時的に立ち止まる。現状不安でも長期的には十分見込みあり。今動いても誰のためにもならない。

逆位置：同上。

棒の5：克服。力無い反対を乗り越える。均衡を破る。一番の目的に集中する。自ら勝ちを獲りに行く。

逆位置（中央の棒が他の4本を繋ぐ黄色い帯の屈曲部分に覆い被さるように描かれている方が下にある状態）：複雑な状況に足を突っ込む、焼きが回る。

棒の6：協力。目指すものは違うが現状利害が一致している二つの集団がしっかり手を組む。好調任せのぜいたく趣味。

逆位置：（水色で縁がギザギザの襟のような飾りが付いた花が下にある状態）：ぜいたくを追求し過ぎる。敵たちの連携をやめさせる必要あり。

棒の7：苦闘。多くの敵に闘いを挑む者。強情、我慢、争いの場で自分の立場を守る。結果も不透明な苦しい闘い。

逆位置：同上。

棒の8：統制。ルールに従うことによるのみ前進できる。短期的目標に気を取られて長期的な視点を失う。障害物。

逆位置：同上。

棒の9：妨害。克服しきれない困難や反対。もめ事を避けるため計画を諦める。試練の時期の後の新たなスタート。

逆位置：同上。

棒の10：忠誠。連携や協調によって困難に耐え見事に乗り越える。ひたむきな決意や粘り強さが成功につながる。困難をものともせず自らの信条を貫く。

逆位置：同上。

棒の従者：まだ錬成を必要とするクリエイティブな素質。出来事から安全な距離を保ちしかるべき時を待つ。

逆位置：質問者の力量には重過ぎる課題。欲望や衝動を抑えるのに苦勞する。性的な事柄への未熟な姿勢。

棒の騎士：衝動や情熱に従っての方向転換。一時的に立ち止まるがまだエネルギーや前進しようという気持ちはある。

逆位置：自らの欲求を満たすことに没頭する。長期的な目標を決められない。誘惑に負ける。

棒の女王：強い個性を持った女性像。食品や食べることに関わる物事。口ぶりは柔和だが一方で大きな棒を掴んでいる。揺るぎない、守りは万全の立場。柔らかい

逆位置：威嚇、脅威。支配の手段として性を利用する。強烈な母親像に関わる問題。女性の力への恐れ。

棒の王：衝動や欲望に対する大人の態度。制御された創造性。前進するため自分に刺激を与える。現在の資産を将来の計画のために投資する。

逆位置：前に進むための計画が自滅的行為によって頓挫する。ためらい、衝突、物事を重く複雑にし過ぎる傾向。

剣

剣のエース：計画に基づいた第一歩。理性的・論理的思考、冴えた頭脳。最終決断。戦いへの備え。野心、負けず嫌い。しっかりした成果を伴う勝利。

逆位置：ネガティブで生産性のない思考。勘違い、妄想。自滅。負傷。

剣の2：境界。進展中のものを保護したり明確にしたりする制限。現在の状況をフルに利用する。将来前に進むための準備。全体的な状況が余さずはっきりと見える。

逆位置：同上。

剣の3：勝利。弱い敵に勝つ。戸惑いを捨て明確な方向性をもって前進する。漁父の利。

逆位置：失敗、自分より弱い相手に負ける。何かを断行しようとしてうまくいかない。

剣の4：制限。発展や計画変更の余地に限りがある。制約を押しつけようと試みる。現状の制限が緩和されれば進展の可能性も。

逆位置：封じ込めや妨害、制限のある状況から脱け出そうという意欲やエネルギーに欠ける。

剣の5：打破。今の限界を乗り越える前進力。過酷な状況の中気概を保つ。自分流のやり方で物事を行なう。

逆位置：状況を変えようとして出端を挫かれる。意地を張っても無駄。プレッシャーとなる要因を今は取り除けない。

剣の6：適応。制約を受け入れてそれに適応する。現在の秩序を重んじる。妥協して現状でベストを尽くす。

逆位置：諦め、降参、状況をもっと良くしたいという願いを放棄する。闘志に欠ける。

剣の7：鋭さ。狙いを定めた決然たる態度。明確な目標に集中し必要なことを行なう。五分五分の勝負に勝つ。

逆位置：集中し過ぎて視野が狭くなる。見込みのないことに努力や資金を注ぎ込む。

剣の8：防御。盾となるものや遮断物を設える。心理学的な防衛機制。完全に制御された状態である必要性。

しっかり守られている宝。許可を得て他者の領域に侵入する。

逆位置：同上。

剣の9：勇気。格上の者との戦いに勝つ。純粋な意思。不完全な手段を有効利用する。
逆位置：力が上の相手に負ける。いい加減、課題に対する準備不足。

剣の10：疲弊。多くの利害が衝突する複雑な状況。結末が有耶無耶の長期戦。別方向から問題に当たってくれる協力者を見つける必要あり。
逆位置：身動きがとれない。今は動けない。いろんな方面から攻められる感じ。つらく屈辱的な敗北。

剣の従者：将来の課題のための準備。理性と止むに止まれぬ願望との間の妥協点を探る。力を行使することへのためらい。
逆位置：困惑、ネガティブで抑制的な思考、自滅。自らの道具も雑に使うと損を招くかも。

剣の騎士：前進するためのエネルギーや資質、正しい方向性を今も探求している。目下の現実的な制約に進退窮まる。決意と忍耐強さ。
逆位置：自分の誤った意見を押し付けようとする、見当違いの主張をする。足が地に着かない。

剣の女王：安全な保護された立場。自分のテリトリーを守る。まだ明かされるべきでないことの準備。
逆位置：守りの体勢、頑なさ。疑念や固定観念が進歩を妨げ新たなつながりの邪魔になる。

剣の王：過去のしがらみを脱する決意、強い意志。不確実なことにも対処できると感じる。知恵や知的成熟。
逆位置：分裂した心、未練を断ち切る必要あり。不確実なことを乗り越えようとするが見積りが甘くて失敗。

白札

デッキの説明を記した「ロゴ」カードの他、CBDマルセイユタロットには「空白フレーム」カードが追加されています。これは伝統的なデッキには含まれていません。実際に使ってみて自分なりの使い方を創作することも可能ですが、提案をいくつか。

デッキから切り離してリーディング前後の精神集中のための焦点として使えます。

デッキと一緒にシャッフルし、もしリーディング中に出て来たらそれはあなたが「白紙委任状」を与えられたことを表わしているとも取れます。即ち、全ては未決定であらゆる可能性があるということです。この場合、あなたが自分の意思で選んだ別の札を上に乗せるのもよいでしょう。

Dr. Yoav Ben-Dov
www.cbdtarot.com

(CC) 2013 By Yoav Ben-Dov, some rights reserved

このブックレット本文は「クリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-継承 3.0 ライセンス」(CC BY-NC-SA 3.0)により頒布されております。非商業的な利用であれば使用許可の申請は不要ですが、詳細や正確な条件は以下をご参照下さい。：<http://creativecommons.jp/>

日本語訳：夢然堂
http://blog.goo.ne.jp/valet_de_coupe
https://twitter.com/valet_de_coupe